

三笠市商工会

〒068-2107 北海道三笠市若草町 405 番地 9

電話番号 01267-2-2249

三笠市商工会  
働き方改革推進支援助成金事業  
実施報告書

概要版

令和4年2月  
三笠市商工会

# ここから始まる、三笠市の新しい働き方。だれもが、生涯活躍できる地域と職場づくりを目指して。

三笠市商工会は、厚生労働省の「令和2年度働き方改革推進支援助成金事業」として、会員企業の皆様のご協力をいただき、「働き方改革意識調査」と「Googleマイビジネス登録・運用による誘客促進の実証」の二つの事業を実施しました。ここにその結果につきまして皆様にご報告申し上げます。

## 働き方改革意識調査

三笠市商工会法定会員 203 社への郵送アンケートにより、労働環境や労働条件などの実態、及び働き方改革への取組み状況を把握しました。

### 調査から浮かび上がった、三笠市の働き方改革を進める上での課題。

#### 小規模事業所への働き方改革関連法の改正内容の周知

- ・従業員10人以下の小規模事業所が67.6%。その他を除く全ての業種で半数以上。
- ・小規模事業所が多い業種(卸・小売業、飲食・宿泊業)で労使協定の認知度が低い。
- ・法改正を契機に高まる時間管理の徹底。小規模事業所が多い卸売・小売業でも40.0%の事業所が労働時間管理に取り組んでいます。

- ・繁忙期に人材が不足する、常に人材の過不足がある事業所の66.7%が雇用の受け入れを行なっています。
- ・受け入れは、ハローワークと知人の紹介が中心です。

#### 異なる繁忙期を活用した異業種間での人材・雇用シェアの推進

- ・ほとんどの業種も1~2月が閑散期、12月が繁忙期です。業種により一方が閑散期、他方が繁忙期の時期があります(建設業と製造業、飲食業・宿泊業とサービス業)。

#### 生産性の向上を目指す三笠市の新しい働き方。

#### 従業員のスキルアップの支援体制の整備と制度化の取組み

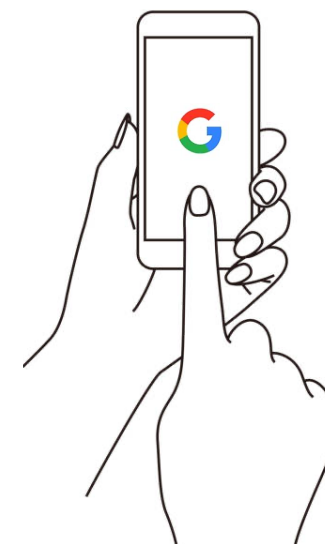
- ・必要度も実行度も高いのは「ムダな業務を無くす」であり、従業員のスキルアップ、従業員のモチベーション維持は、必要度が最も高いのに実行度が低くなっています。

## Googleマイビジネス登録・運用による誘客促進の実証

Googleマイビジネスへの登録・運用、及び情報の定期的な発信、随時更新によるサービス業の事業所81社の認知向上・来店客増加の効果を検証。

### 事業の継続的展開による参加企業の増加と効果の蓄積が課題。

#### Googleマイビジネスの導入・活用による事業収益性向上の可能性を実証!



#### 【実証1】

昨年同時期の検索数と比較すると、検索数が伸びており、Googleによる検索普及が増加していることを実証しています。

#### 【実証2】

Googleを活用した検索は、ブラウザ検索経由よりもマップを使った検索経由表示の方が約10倍程度となっています。

#### 【実証3】

検索方法の内訳を見ると、業種や商品、サービスで検索してビジネスプロフィールを見つけた間接検索が多く、ビジネスの名前や住所で検索してビジネスプロフィールを見つけた直接検索は、間接検索の約半数となっています。

#### 【実証4】

実証誘客広告がルートの検索に効果的に影響しています。GMB登録・運用後に、ウェブサイトへのアクセス、通話数はともに増加傾向になっています。

#### 【実証5】

三笠市内からのルート検索よりも、岩見沢市や美瑛市からルート検索する利用者が1.3倍ほど多い事例により、市外への誘客PRの効果を実証。